高等学校 令和7年度(3-4学年用) 教科 福祉 科目 社会福祉基礎

単位数: 2 単位 科 目: 社会福祉基礎 教 科: 福祉

対象学年組:第3-4 学年

使用教科書: (【福祉701】社会福祉基礎 実教出版

の目標:

【知識及び技能】 福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に 主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

)

【学びに向かう力、人間性等】

科目 社会福祉基礎 の目標:

	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】		
に、関連する技術を身に付けるようにする。		に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。		
		OV. Carlettichto() (O) CR)			

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
学	A 社会福祉の理念と意義 【知識及び技能】社会福祉について連連が発的に理解するととももる。 【思考力、判断力、課題を強力し、学別の展開に対する表現見し、学別の表別見の表別に基づいて創造的に基づい合創造的に基づい向か付集を発展とより、機能社会の創造と発展に主体的かつ協働と発展に取り組む態度を養う。 上記を指導する。 と話と福祉の理念 ウ人間の尊厳と自立	る。 ・教科書、ワークシート、自作課題等を	次の事項を身に付けることができることを評価知識となりできる。 【知識及び技能】社会福祉について体系的・を身に付けるように、関連する技術を身に付けるように、関連する技術を身に付けるように、関連する場合に対してもる。 【思考力、判断力、表現力等】社会福祉のに関するに対してもいる。 【思考力、判断力、表現力等】社会福祉のに関するに対してもいる。 日本に対しては、というには、というには、は、というには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	0	0	0	20
	定期考查			0	0	0	1
	B 人間関係といまたかション 【知識及び技能】社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】社会福祉の展開に関する課題を踏まえ科力を養見し、学びに向からから、人間性等】健学びにあいて向からかり、人間性等】健学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 上記を指導目標とし、次の指導項目を指導する。 ア 人間関係の形成 ア 八間関係の形成 プ ごまた・ションの基礎 ウ 社会福祉援助活動の概要	動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・教科書、ワークシート、自作課題等を 教材とする。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにっちる。 【思考力、判断力、表現力等】社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求めいて創造的理解決する力を表見的な根拠に基づいて創造的に解決する力を大力、人間性等】健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	0	0	0	19
	C 社会福祉思想の流れと福祉社会への展望 【知識及び技能】社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現見し、職業人間の展開にある倫理観を踏まえる科学を発見し、職業人根拠に基づいて向かう力、人間性して自分がを養うでは会の構築を発展にすのにないの制造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 上記を指導目標とし、次の指導項目を指導する。 ア 外国における社会福祉 日本における社会福祉 中域福祉の進展	動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・教科書、ワークシート、自作課題等を 教材とする。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする表現力等】社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	0	0	0	18
	定期考査			0	0	0	1

3 学期	【知識及び技能】社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】社会福祉の展開、関する課題を発見し、職業保付、 の展開、関する課題を発見し、職業保し、求められる倫理観を踏まえ科学的を養い、 求められて創造的に解供する力を養で、 基づいて創造的に解性等】健全で、 場的な社会の構築を発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・教科書、ワークシート、自作課題等を	系統的に理解するとともに、関連する技術を	0	0	0	18
	カ 介護実践に関連する諸制度 定期考査			0	0	0	1
						<u> </u>	合計 78